

## II. ひとり親世帯の状況

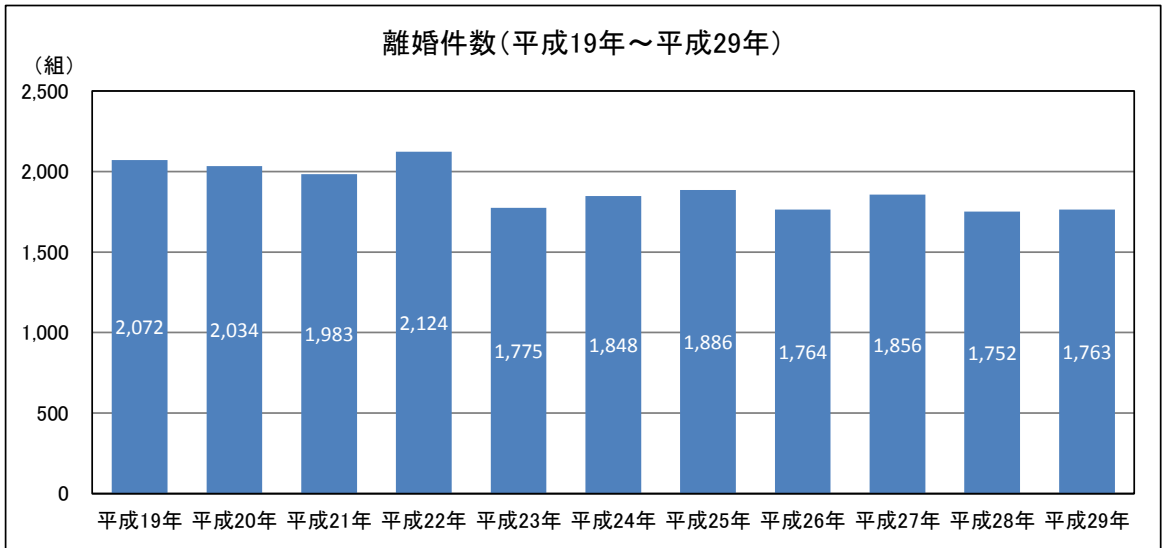
## 1. ひとり親世帯の世帯数

		平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
総 数	母子世帯数	4,792	5,732	6,155	5,933
	母子世帯人員数	12,374	14,863	15,725	14,870
	父子世帯数	575	597	551	537
	父子世帯人員数	1,451	1,545	1,390	1,344
死 別	母子世帯数	611	594	532	465
	母子世帯人員数	1,631	1,588	1,399	1,185
	父子世帯数	190	156	132	137
	父子世帯人員数	507	413	329	352
離 別	母子世帯数	3,825	4,602	4,961	4,683
	母子世帯人員数	9,951	12,037	12,806	11,872
	父子世帯数	381	430	397	383
	父子世帯人員数	963	1,105	1,008	955
未 婚	母子世帯数	356	536	662	785
	母子世帯人員数	792	1,238	1,520	1,813
	父子世帯数	4	11	22	17
	父子世帯人員数	8	27	53	37

[出典]平成 12 年・平成 17 年・平成 22 年・平成 27 年「国勢調査」仙台市  
未婚・死別又は離別の女親又は男親とその未婚の 20 歳未満の子どものみから成る一般世帯  
(※母子又は父子の他の同居者がある場合を含まない。)

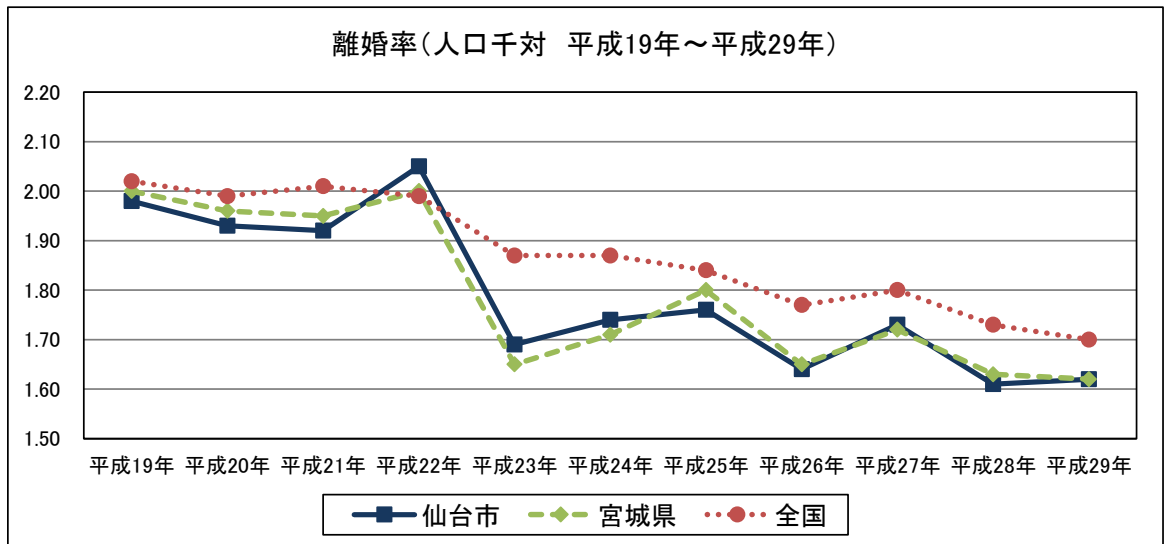
- ①母子世帯の世帯数は、平成 27 年国勢調査時点で、5,933 世帯で、前回調査(平成 22 年)の世帯数 6,155 世帯と比べ、222 世帯減少(△3.6%)している。
- ②父子世帯の世帯数は、平成 27 年国勢調査時点で、537 世帯で、前回調査(平成 22 年)の世帯数 551 世帯と比べ、14 世帯減少(△2.5%)している。
- ③配偶関係ごとに各世帯の状況を見ると、母子世帯では離別が 4,683 世帯(78.9%)で最も多く、父子世帯でも 383 世帯(71.3%)で最も多くなっている。また、父子世帯では死別の割合も高く、137 世帯(25.5%)と、父子世帯の 4 世帯に 1 世帯が死別に該当している。一方で、未婚の母による母子世帯が増加しており、平成 22 年調査時から 123 世帯増加(18.5%)となり、死別の母子世帯数を超過している。

## 2. 離婚件数と離婚率



[出典]仙台市：仙台市健康福祉局「保健統計年報（人口動態統計）」  
 全国・宮城県：「保健衛生統計（人口動態統計）」

仙台市の離婚件数は、平成19年(2007年)以降減少傾向であったが、平成22年(2010年)には2,124件まで増加し、その後、やや増減があるものの、平成28年(2016年)には1,752件、平成29年(2017年)には1,763件となっている。



[出典]仙台市：仙台市健康福祉局「保健統計年報（人口動態統計）」  
 全国・宮城県：「保健衛生統計（人口動態統計）」

仙台市の離婚率(人口千人あたり)の年次推移をみると、平成19年(2007年)には1.98であったが、平成22年(2010年)の2.05をピークに、全国の離婚率をやや下回って推移している。

また、宮城県と比較すると、平成22年(2010年)から平成24年(2012年)までは、宮城県をやや上回ったが、それ以外ではほぼ下回っており、平成28年(2016年)には1.61、平成29年(2017年)には1.62と、全国、宮城県を下回って推移している。